

大野川水系大野川洪水浸水想定区域図(計画規模)

1 説明文
(1) この図は、大野川水系大野川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の大野川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防制に関する計画の基本となる年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により大野川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません(ただし、大野川の水位周知区間外の下流部及び浅川、明神川からの越水は考慮)。この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
(1) 作成主体 熊本県土木部河川課
(2) 公表年月日 令和2年3月27日
(3) 告示番号 熊本県告示第264号
(4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川
・大野川水系大野川(実施区間)
左岸:宇城市松橋町久貝字微雨1641番3地先の緑町橋上流端から明神川合流点まで
右岸:宇城市松橋町久貝字宇ノ口1542番3地先の緑町橋上流端から明神川合流点まで
(6) 算出の前提となる降雨 大野川流域の9時間雨量279mm
(7) 関係市町村 宇城市

